

# 遠賀

No.159 2020. 8.10

発行 / 福岡県おんがちょう遠賀町議会

## 議会だより



### 検温を受けて入館

令和2年7月7日

新型コロナウイルス感染拡大により、ふれあいの里は3月、4月、5月の3ヵ月間を休館し、6月2日より開館しています。

新型コロナウイルス感染対策として、マスク、手の消毒、検温して入館となります。館内も消毒、除菌を行い万全の対策をしておりますので、安心してご利用して下さい。

### 6月定例会

条例制定・補正予算など …… 2

5月臨時会 …… 3

酸性電解水配布など …… 4

6月定例会は、6月2日から12日までの11日間開催されました。

議案は、条例制定、令和2年度補正予算など4件が上程され、慎重審議を行いました。

## 条例制定

議会政務活動費の交付の特例に関する条例の制定

(全員一致可決)

新型コロナウイルス感

染症による経済活動の停

滞により、町税等の歳入

減少が見込まれることや、

町民の生活不安を払拭す

るための支援策予算を確

保する観点から、議員の

政務活動費を減ずる措置

を講ずるため定めるもの。

この条例は、令和2年

10月1日から令和3年3

月31日までの特例期間で

効力を失う。

(注) 政務活動費

議員の政策調査研究等の

活動のため、必要な経費の

一部として交付される。本

町は議員一人に対して年間

12万円交付している。収支

報告書は情報公開、閲覧す

ることができる。

## 人事案件

農業委員会委員の任命

(全員一致可決)

農業委員の任期満了に

伴い、任命するもの。

白石 元弘さん

(虫生津)

三原 高志さん

(鬼津)

米田 かおるさん

(上別府)

高崎 洋介さん

(老良)

石井 佐千生さん

(木守)

松井 悟さん

(尾崎)

吉田 茂三さん

(別府)

池田 光一さん

(若松)

### 任期

令和2年7月20日から

令和5年7月19日まで

## 令和2年度

### 一般会計補正予算

5553万円増額

(万円未満四捨五入)

(全員一致可決)

第4、第5回目の補正予算は、5553万円を増額し予算規模は101億5892万円になりました。

### 【主なもの】

消防団員退職報償費

240万円

令和元年度末で退団し

た消防団員5人分の退職

報償金として計上するも

の。

職員採用試験手数料

82万円

新型コロナウイルス感

染症の影響により、令和

3年度町職員の採用試験

方法変更に伴う手数料を

計上するもの。

議会運営費

▲214万円

新型コロナウイルス感

染症の支援策予算を確保

する観点から、議員の政

務活動費、旅費等を減額

するもの。

時間外勤務手当

288万円

酸性電解水(次亜塩素

酸水)の無料配布に伴う

時間外勤務手当を計上す

るもの。

酸性電解水生成・配送業

務委託料

119万円

学校施設等に配布する

酸性電解水10カ月分の生

成・配送に伴う費用を計

上するもの。

備品購入費

352万円

指定避難所のプライ

ベート空間確保に必要な

費用

抗菌性ワンタッチパーティション(間仕切り)を購入するもの。

障がい児通所給付費

340万円

新型コロナウイルス感

染症対策による学校の休

校に伴い、放課後等デイ

サービスにおいて、通常

の利用を上回る通所が必

要となったため予算を計

上するもの。

学童保育所利用料助成金

298万円

新型コロナウイルス感

染症対策による学童保育

所の休所に伴い、休所期

間中に通所された方に助

成をするもの。

要保・準保児童生徒援助

費

283万円

新型コロナウイルス感

染症により、臨時休校期

間中(4・5月分)の給食

費相当額を要保護・準要

保護世帯に支給するもの。

地域活性化商品券補助金

1750万円

プレミアム付き商品券

のプレミアム率を10%か

ら25%へ上乘せするもの。

魅力発信事業補助金

500万円

緊急事態宣言解除後の

町内飲食店を継続して支

援するため、参加店舗を

**5月臨時会**  
5月22日開催

**契約**

(万円未満四捨五入)  
コミュニケーションバス売買契約の締結

(全員一致可決)  
コミュニケーションバス1台を更新するもの。

▽入札の方法  
指名競争入札

▽契約金額  
2367万円

▽契約の相手方  
九州日野自動車(株)水巻テクニカルサービスセンター

▽納期

令和2年9月30日

遠賀川駅舎及びペデストリアンデッキ等新設工事実施協定の締結

(全員一致可決)

遠賀川駅舎・ペデストリアンデッキ等新設工事

実施協定を締結するもの。

▽契約の方法

工事委託協定

▽契約金額

5億7404万円

▽契約の相手方

九州旅客鉄道(株)

▽工期

令和3年3月31日

**専決処分の報告**

(万円未満四捨五入)

国民健康保険条例の一部改正

(全員一致可決)

国の新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策として、感染した被保険者等に傷病手当金を支給するもの。

税条例等の一部改正

(全員一致可決)

地方税法の一部改正に伴い、本町の条例の一部改正するもの。

**【改正の主なもの】**

①個人町民税の非課税範囲にひとり親控除を創設  
②新型コロナウイルス感染症等に係る各税の軽減

措置や特例措置および、徴収猶予の特例。

**専決処分の承認**

(万円未満四捨五入)

専決第7号 令和2年度一般会計補正予算(第1号)

(全員一致承認)

19億8439万円

第1回目の補正予算は、19億8439万円を増額し、予算規模は100億5327万円になりました。

**【主なもの】**

特別定額給付金

19億3000万円

町民1人につき10万円を支給するもの。

子育て世帯への臨時特別給付金

2650万円

15歳までの児童手当対象児童に、1人につき1万円を支給するもの。

専決第9号 令和2年度一般会計補正予算(第2号)

(全員一致承認)

8157万円

第2回目の補正予算は、8157万円を増額し、予算規模は101億3484万円になりました。

**【主なもの】**

新型コロナウイルス対策

495万円

民間保育園、学童、高齢者施設、障がい者施設などを運営する団体へ給付金を支給するもの。

新型コロナウイルス感染症対策事業所支援金

5500万円

前年同月比の売上が減少した事業所や、休業した店舗に支援金として支給するもの。

子育て世代へのお米配布

639万円

高校3年生までの児童

1人につき、遠賀郡内産の米5kgを配布するもの。

令和2年度  
**一般会計補正予算**  
3145万円減額  
(万円未満四捨五入)

第3回目の補正予算は、3145万円を減額し、予算規模は101億340万円になりました。

**【主なもの】**

工事委託料

▲6101万円

令和3年度完成予定の駅舎およびペデストリアンデッキの新設工事において、JR九州との精査により減額するもの。

備品購入費

2417万円

国のGIGAスクール構想の実現に向け、児童生徒に対して1人1台のパソコンを整備するもの。

**賛否が分かれた議案**

(○：賛成 ▲：反対 欠：欠席)

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
会議名	議案名	萩本	中野	舛添	萩尾	二村	加藤	(欠番)	田代	仲摩	濱田	平見	織田	仲野
5月臨時会	専決処分の承認を求めることについて 遠賀町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	/	▲	○	○	○	○	(議長)

※ 全員一致の議案は除いています。

酸性電解水（次亜塩素酸水）の配布を行いました

令和2年5月15～17日の3日間、町が酸性電解水の町民への配付を行い、

うち16日と17日の2日間において、本町議会も全議員参加で作業を手伝いました。

この取り組みは、新型コロナウイルス感染症への支援策の一環として、

生成した酸性電解水を町民に配付するものです。

役場北側の駐車場にて



たくさんの方に来場いただきました

ドライブスルー形式で行われ、3日間でのべ約3千人、約1万2千ℓが配布されました。

ご家庭の衛生対策の一環として活用いただけたらと考えます。

町民の皆様へ 安心してお使いいただくために

次亜塩素酸水の使用については、一時期マスク

ミにおいて「新型コロナウイルス

ウィルスに効果はなく危険なもの」等の報道があり、

不安を感じる方もいるかもしれません。

この件については、独立行政法人製品評価技術基盤機構（通称 N I T E）より「有効塩素濃度

35 P P M以上の次亜塩素酸水が新型コロナウイルス

の消毒に対して有効である」との発表がありました。

本町が配布する酸性電解水（次亜塩素酸水）は、有効塩素濃度40 P P Mで、これらの基準を満たしています。

また、本町が生成している酸性電解水は、水道水に塩を添加して電気分解した、人に優しい機能水なので、皆様には安心してご利用いただけたらと思います。

また、本町が生成している酸性電解水は、水道水に塩を添加して電気分解した、人に優しい機能水なので、皆様には安心してご利用いただけたら

と思います。

町にコロナ対策の要望書を提案しました

令和2年4月22日、新型コロナウイルス感染症

（以下、感染症）が急速に拡大し、事態の収束が見えない中、本町議会は

町に対して、左記の事項を検討するよう、要望書を提出しました。

1. 感染者の最新状況や

町が講ずる対策、進捗状況等の情報提供。

2. 国や県から出されている個人事業主、中小企業等への支援策

と別に、事業者ニーズを踏まえた町独自支援策の立案と実施。

3. 感染症の影響を受け町税や公共料金等の納付期限内での納付が困難な方への支払い猶予等の検討。

4. 園児や児童・生徒への安全確保と精神的ケア。

5. 感染症対策実行に必要な予算への措置。

予算の執行を見送る申し入れを行いました

令和2年5月22日、本町議会は町が進めている

新型コロナウイルス感染症への各種独自支援策に協力する目的で、左記の

予算について執行を見送ることを申し入れました。

1. 政務活動費5割削減

▲72万円

2. 議会運営委員会の行政視察の中止

▲69万円

3. 町村議会議長、副議長研修の不参加

▲32万円

4. 全国市町村交流レガッタ大会の不参加

▲42万円



町に申し入れを行いました

## 次回の定例会は 9月です

詳しい日程は、8月下旬に遠賀町ホームページ (<http://www.town.onga.lg.jp/>) でお知らせします。

本会議の様子は、以下の場所でライブ中継を行います。  
遠賀町役場・遠賀町中央公民館・ふれあいの里センター・駅前サービスセンター  
※遠賀町ホームページからも、視聴することができます。

## あとがき

6月定例会では、新型コロナウイルス感染症対策の町独自支援策（第2弾）に関する補正予算について審議が行われ、さまざまな分野への支援策が可決されました。

新型コロナウイルス感染症により、私達が日常生活を送る上で今まで考えもしなかつたさまざまな問題や課題が発生しています。長期化が予想されると言

われている新型コロナウイルス感染症の対応には、「感染防止」と「地域の経済活動の維持」の両立を図っていかねばなりません。

今後も継続した長期的な支援が必要となります。議会として、また議員としても、町に対して、より効果の高い支援策の提言を行い、一日も早く終息に向かうように全力で取り組んでいきます。

二村 誠司

## 遠賀議会だより

発行責任者

議長 仲野 新二郎

議会広報 常任委員会

委員長 田代 順二

副委員長 仲摩 靖浩

委員 舛添 博孝

萩尾 修身

二村 誠司

平見 光司